

平成28年度（2016年度）学校評価まとめ

42 長野県野沢南高等学校定時制

○野沢南高等学校（定時制課程） 学校目標

学校教育目標
1 民主社会における正しい判断力と道義心を養う。 2 教養を高め心身を鍛えて個性を伸ばす。 3 適切な職業観を培う。
学校重点目標（中・長期目標）
1 生活習慣を確立し、自主的・自立的に行動できる生徒を育む。 2 学習・クラブ・生徒会活動を通じ、自己の発見や開発のできる生徒を育む。 3 個々に適したキャリア教育を推進し、意欲的に学習に取り組む生徒を育む。 4 命と人権を尊び、豊かな人間性を育む。 5 地域から信頼される開かれた学校づくりに努める。
今年度の重点目標
1 基礎・基本の定着と学習意欲の向上。 2 学習環境の整備。 3 生徒の自立支援。 4 保護者・中学校・地域との連携と情報発信。 5 進路実現とキャリア教育の視点に立った教育活動。

○重点目標・評価の観点・自己評価（A 達成できた B 概ね達成できた C やや不十分である D 達成できなかった）（%）

領域	対象	重点目標	評価項目	評価の観点	自己評価				成果と課題・改善策
					A	B	C	D	
教育活動	学習指導	基礎基本の定着と学習意欲の向上	学習計画の明示と基礎基本の定着に向けた工夫	シラバスを作成し、学習計画・学習内容等を明示したか。生徒の理解度や進度に応じて柔軟に対応し、基礎基本の定着を図る工夫ができたか。	12.5	87.5	0	0	定着を図る工夫をしていく
			個別指導の充実	生徒の学力や資格取得希望に応じた個別指導の工夫ができたか。	75	25	0	0	資格検定を勧めていきたい
			学習意欲の向上	学ぶ楽しさや意義を見いだせるような、分かりやすい教材づくりができたか。家庭学習に取り組めるような授業の工夫ができたか。	0	75	25	0	家庭学習ができる教材であったか・疑問が残る
	生活指導	学習環境の整備	授業を大切にしている指導の徹底	授業のチャイムスタート、遅刻・早退・欠課の減少、私語や携帯操作の禁止等の継続的指導がなされたか。	25	62.5	12.5	0	携帯指導を引き続き徹底する
			校内の整理・整頓	生徒が校舎内外の清掃、教室・食堂・体育館等の後片づけに参加できるよう、指導が徹底できたか。	25	62.5	12.5	0	下足のまま校舎内に上がる生徒に対する指導が必要がある
			出欠席の掌握	毎時間の出欠席を掲示板へ記入し、確認することができたか。	25	75	0	0	
生徒の自立に向けての支援態勢充実	相談体制の充実	生徒の悩みや要望を受け止められるように、日頃から生徒との関係づくりに留意し、生徒理解を深めることができたか。	0	100	0	0			
	不登校生徒への支援	欠席の多い生徒に対し、電話連絡や家庭訪問等で連絡を密にし、必要に応じて外部との連携がとれたか。	12.5	75	0	0			

		学校行事への参加	学校行事に対して、「自分たちでつくり」「自分の行動に責任を持つ」意識を喚起し、学校行事への全員参加がはかれたか。	0	50	50	0	行事に参加するよ うな工夫が必要	
		在学生徒の就業支援	ハローワークとの連携を密にし、職場情報を提示する等、就業希望のある生徒を支援する対策をとることができたか。	12.5	87.5	0	0		
		社会性の育成	校内生活での礼儀・作法等や、社会に出て役立つ社会人としての常識・マナー等の指導ができたか。	0	62.5	37.5	0	上下履きの区別指導が必要。SSTの時間増は良かった	
		生徒会活動の活性化	生徒の創意工夫を最大限尊重し、生徒が主体となって取り組む場を増やすことで、自主的・主体的に行動できる生徒会を育成できたか。	25	75	0	0	文化祭の演劇発表や全校アートなど素晴らしい取り組みができた	
		クラブ活動の活性化	生徒の意向を取り入れた運営等、クラブ活動に積極的に参加できるような支援ができたか。また、文化部の活性化に向け努力がされたか。	0	100	0	0	通年で活動ができた。技術指導などでサポートしていく	
進路指導	個々に応じた進路指導	進路目標の明確化	個々の生徒の状況に応じた進路指導の取り組みができたか。	25	75	0	0	1年から系統だてた指導の検討	
		進路相談の充実	ハローワークとの連携、全職員の協力等による進路相談体制の充実が図られたか。	12.5	87.5	0	0	4年生面接指導を全職員で対応してもらい良かった。	
		情報の提供	生徒が自らの進路を考える上で必要な資料・情報提供がなされたか。その活用のための指導ができたか。	25	75	0	0		
キャリア教育	キャリア教育の視点での教育	キャリア教育の充実	生徒の社会的・職業的自立に向け、キャリア教育の視点に立って教育活動に取り組むことができたか。	0	75	25	0	就業体験実施ができて良かった。企画をしても生徒の意欲がなく、企画してもやっただけになってしまう。	
学校運営	全般	地域により信頼される定時制教育の研究	保護者との連携	生徒の出欠席状況、その他生徒に関する学校生活の情報を保護者に連絡する体制がとられていたか。また、日頃から緊急時への対応ができる連絡体制が整備されているか。	12.5	87.5	0	0	担任の先生方に細やかに対応していただいた
				「学校便り」「通信」等で学校の様子を保護者や地域に発信し、行事への参加を呼びかけることができたか。	12.5	75	12.5	0	学年通信・すずらん通信など充実できていた。
		中学校やフリースクールとの連携	学校説明会や見学会を開催し、授業公開、生徒についての情報交換等、密接な連携が図られたか。	25	75	0	0		
			近隣中学校、フリースクール等、不登校支援団体との交流や連携を緊密にすることができたか。	0	87.5	12.5	0	SC・SSWと連携し支援することができた	
		就労先との連携	定職者やアルバイトの企業訪問を実施したか。	0	50	50	0	企業訪問を実施できなかった	
		情報公開	HP等により、学校の最新情報を提供できたか。	12.5	75	12.5	0		
		定時制教育のあり方についての研究	定時制教育の課題(授業改善、生徒支援、キャリア教育、人権教育等)について、職員間で共有することができたか。	0	75	25	0	会議の時間があまり設定できなかった	